学校通信
# 己を磨く
第13号
R6.1.9発行
文責
神尾進二

## 謹賀新年

明けまして
おめでとうございます。
皆様のご多幸を
祈念しております

いよいよ二〇二四年（令和六年）がスタートしました。今年は『辰年』です。十二支で、唯一空想の動物です。まさに、**創造性を発揮し、さらなる発展**を大いに期待しています。

門松とは、玄関先を清め、邪気などが家の中に入らないようにするために家の門口に飾る風習だそうです。

生徒の皆さんを含めた三川中学校がますます発展して欲しいという願いがこもったPTA・地域のみなさんからの贈り物でした。

※制作日からxmasプレゼントとなりました。

## 門松づくり

十二月二十四日（日）本校ピロティにおいて、育成協主催による門松づくりが行われました。「地域の中での中学生」今後も、さまざまな場面で活躍することを期待しています。

## 生徒会役員任命式

令和六年度の生徒会本部役員と専門部委員長・副委員長です。このメンバーを中心に、全生徒で三川中学校を盛り上げていきましょう。

明日が、任命式となっています。

会　長　田中愛莉
副会長　廣田実莉　内田正太郎
庶　務　川原真夢　大原哲生
執行委員　井上珠良　渡部沙永
学習部　清水優介　（副）峰千尋
文化部　志良堂知　（副）塩谷心美
整備部　村山楽々　（副）増田彩美
体育生活部
　井田ひまわり　（副）苑田愛理
保健給食部
　上村和奏　（副）下條ひなた

## 三学期始業式

三学期をスタートするにあたり**一言**。

**『自分で考え**、目標を定め、しっかりと実践しましょう。』

実践するにあたり二言。『校訓到達度評価のどの項目を頑張りますか。』『校訓のどれに力を入れますか。』

アドバイスとして三言。『自分の状況』『進むべき方向』『その成果』の把握の精度を高めましょう。

三学期の目標は『自己評価能力を高める。』として、まとめの時期・次のステップの準備の時期にしてはどうでしょうか。※生徒の皆さんは、自分で考えましょう。（今日をそのための一日にしてください。）

## 令和七年度公立高等学校入学者選抜

現在の中学二年生の受検から公立高等学校の制度が大きく変化します。詳細については、**長崎県教育庁・高校教育課・令和七年度長崎県公立校等学校入学者選抜制度改善の具体的内容**にアクセスしてください。　**※全て令和七年です。**

一月二十八日（火）特別選抜・離島留学
二月十八日（火）・十九日（水）
一般選抜・定時制（前期）・定時制（昼間）
三月十二日（水）チャレンジ選抜
三月二十一日（金）定時制（後期）
三月二十七日（木）通信制（締切日）

特別選抜の受検資格・チャレンジ選抜の新設、受験時期やテスト内容など大きく変更します。ご家庭でも話題にされてはどうでしょうか。

## 今月の一言

**人間の英知を結集して！**

新年明けまして、おめでとうございます。今年もよろしくお願いします。このような年賀の挨拶の最中に、能登半島付近では大きな地震が起こり、立て続けに羽田空港では衝突事故やいくつかの都市では大きな火災が発生しました。被災・被害を受けられた方々の一日も早い復興・復旧を願うばかりです。

自然の力の前には無力であり、どんなに配慮していても事故は発生する。まさに、人間の力の限界を示したような出来事ではなかったでしょうか。「**英知**（優れた知恵・深く物事の道理に通じる才能と知恵）を**結集**（多くのものをまとめ集めること）して！」という言葉を言います。

**●英知を得るために**

自分自身を磨きましょう。学力・体力その他多くのことを学びましょう。力を蓄えましょう。

**●結集するために**

多くの人と結び付きましょう。賛成意見ばかりでなく反対意見にも耳を傾けましょう。調整力を身に付けましょう。

**●実りある成果を出すために**

結果やリスクを予測しましょう。その結果が道理に叶っているか考えましょう。判断をしましょう。

被災者救援と言った大きな事ばかりでなく、このような場面は、学校生活でもたくさんあります。また、小さな努力の積み重ねこそ皆さんの成長につながるものと考えています。まとめの学期として、今学期が素晴らしい学期となることを大いに期待しています。